



# なんくるないさあ～

令和3年度  
第2学年だより  
10月号

## 主役は君たち！

中間考査が終わり、いよいよ瑞高祭に向けて各クラス作業・活動を進めていることと思います。振り返ってみると、私が通った高校は木造校舎でした。翌年の改築が決まっていたこともあり、釘が打ち放題の上に歩く度に床がキシキシと鳴るので、お化け屋敷を企画しました。開催前日は10人程度の仲間と夜遅くまで最後の追い込みをしたことを鮮明に覚えています（それが許される時代でした。おかげで一層仲良くなりました）。今の皆さんの心境は、昨秋に実施されなかったので、期待半分・不安半分といったところでしょうか。

さて、瑞高祭準備と併せて、1年後いや5年後10年後を見据え、自分の希望する道に向かって今まで以上に時間を有効に使うべき時期でもあります。学習活動のこと（校外学習・修学旅行含む）、学校生活のこと（私物管理含む）、進路活動のこと、そして保健のこと（コロナ禍対応・心身の健康など）について、学年の先生方に皆さんに伝えたいことを記してもらいました。自分づくりの一助にしてください。いずれも主役は君たちです。

## はじめての瑞高祭

瑞穂農芸高校に2年振りの文化祭（瑞高祭）がやってきます。各クラスで準備を

進めていると思いますが、生徒全員が楽しめるイベントになるように協力していきましょう。2年生にとっては初めての高校の文化祭です。なかなかイメージが湧かないと思いますが、学校全体がここに向けて力を入れるとても大きな行事です。特に瑞穂農芸は専門学科のある学校として特色のある文化祭になりますので、当日はすべての出し物を制覇する勢いでエンジョイしてください。文化祭を楽しむための3つのポイントをお伝えします。クラスで共有をして、素敵な時間を過ごしてください。

- ① 準備はみんなで協力して行う（クラスの絆が一段と深くなります♪）
- ② 思いやりをもった行動を心掛ける（誰かのためという気持ちが大切です）
- ③ 時間の使い方をクラスで考える（楽しい時間にも限りはあるので考えて！）

## 準備は早いほうがいい

1年後の自分の動きを見据えて準備を進めましょう。現在3年生は推薦型選抜試験の本番に向けた活動が活発です。推薦型では面接や小論文が実施され、本校では多くの生徒が使う選抜方式です。指定校推薦対象校は進路指導室に掲示されています。まずは自分が興味ある進学先をよく研究しましょう。特に注意が必要なのは費用面です。目標に向けて準備を進めてきたのに、費用面での確認が不足して第1志望を断念するというケースも起こりえます。保護者の方とよく相談して進めていきましょう。（進路担当）

# 青い空と広い海

新規コロナウイルス感染者も落ち着き始め、来年度の沖縄修学旅行が現実味を帯びてきました。今後、修学旅行委員会を中心に体験活動やグループ活動などを決めていくこととなります。事前学習をHRなどで行う機会も増えていきます。全員で協力しながら、高校生活の一番の思い出になることを期待しています。（旅行担当）

# TGG・校外学習

12月の期末考査が終わると2つのイベントが控えています。1つ目は12月8日（水）のTGG、2つ目は12月15日（水）の劇団四季です。どちらも校外での活動になりますが、あくまでも学習の一環ということを忘れないようにしましょう。何人かの生徒から「化粧はしているの?」「奇抜な格好で行こうかな」などの声が聞かれました。このあたりの発言はよく考えれば分かるはずです。高校生として恥ずかしくない態度で臨んでほしいと思います。（生活担当）

# 衣服の調節を！

肌寒い日が増えてきました。今年は冬服の着こなしパターンも増えましたので、気温に合わせて登下校時の服装を調節しましょう。また、毎日の健康観察の入力も忘れずに行ってください。（保健担当）